



「新技術を活用した危険物施設の 保安設備等に関する研究会(第10回)」開催報告

企画部

危険物施設における保安設備等への新技術の活用を目的に、「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会(第10回)」をWEB開催し、65名の方々にご参加いただきました。

1 概要

近年、様々な分野で監視カメラ技術、ドローン技術、IoT技術等の新たな技術が活用されています。

今後、危険物施設においても、これらの新技術を活用した保安設備等の導入や普及が見込まれることから、人の目に替わる点検手段、データを用いた危険予兆など、大規模危険物施設等における維持管理や災害早期発見についての方策として、これらの新技術を活用した保安設備等について、発表者と参加者の対話形式による研究会を不定期に開催しています。

2 開催日

日時：令和6年10月8日(火) 14時00分から16時00分まで

3 参加者(65名)

消防関係機関(5名)

事業所関係(54名)

その他(6名)

4 内容

(1) 発表

日本エヌ・ユー・エス(株)による「PRISM火災戦略AI」のシナリオ非提示型防災訓練への活用について

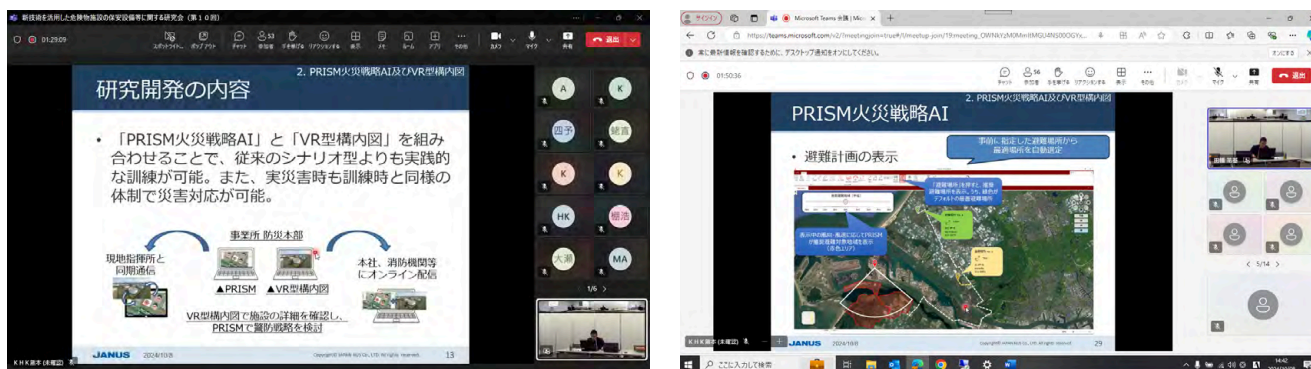
(2) 概要

当協会が開発する「VR型構内図」をベースとして、日本エヌ・ユー・エス株式会社は米国AMMI社(AMMI Risk Solutions)開発のソフトウェア「PRISM」を活用し構築する「PRISM火災戦略AI」を開発しました。石油コンビナートの防災・保安活動のデジタル化・高度化推進を提案しています。具体的にその機能・操作手順について説明し、図上演習等のデモンストレーションを交えながら発表を行いました。

(3) 意見交換

参加者からの挙手及びチャットによる意見交換を実施しました。

5 実施状況



日本エヌ・ユー・エス㈱による発表

6 「PRISM火災戦略AI」の詳細について

「PRISM火災戦略AI」の詳細については、以下のURL先に掲載しています。

URL <https://www.khk-syoubou.or.jp/guide/research.html>

7 次回開催予定

次回の開催については、未定となっております。

開催が決まり次第、危険物保安技術協会のホームページに開催案内を掲載します。

【連絡先】

危険物保安技術協会 企画部

電話 03-3436-2356 / FAX 03-3436-2251

E-mail kikaku@khk-syoubou.or.jp